

令和6年度 学校関係者評価まとめ

※各項目について、あてはまると思われるところに○をお願いします。

4 よくあてはまる 3 どちらかといえばあてはまる 2 あまりあてはまらない 1 まったくあてはまらない

No.	項目	4	3	2	1
1	学校は、保護者や地域に、教育方針を分かりやすく伝えたり、教育活動を積極的に公開したりしている。	89%	11%	0%	0%
2	学校は、保護者の相談などに対して丁寧に対応している。	100%	0%	0%	0%
3	学校は、清潔で安全な学習環境の整備に努めている。	100%	0%	0%	0%
4	学校は、子供の活躍の機会を広げ、達成感や成就感が味わえるよう、教育活動を工夫している。	89%	11%	0%	0%
5	学校は、授業を工夫し、各教科等における学習内容や育成すべき資質・能力をしっかりと身につけさせている。	78%	22%	0%	0%
6	学校は、地域との連携を密にしながら、食農体験などの特色ある教育活動を積極的に推進している。	100%	0%	0%	0%
7	学校は、「学力向上（問題解決力等）」「非認知能力（粘り強さ等）」「体力向上（生涯にわたる健康維持等）」など、今日的な課題に適切に対応している。	67%	33%	0%	0%
8	学校は、児童一人一人を理解し、人権感覚育成のための指導をしている。	100%	0%	0%	0%
9	○いただいたご意見 ・少人数ならではの丁寧な取組をしている。 ・リーダーの考えや思い、行動は学校運営に大きく関係してくる。今後も子供達が楽しく学校生活を送れるようお願いしたい。 ・配布物は全てtetoru配信nにしてほしい。学校（教諭）とメールできるアプリ等があるとよい。 ・今後ますます児童の減少が考えられる。地域に学校があることは望ましいが現状のままでよいのかどうか疑問に思う。どこかを合併ということもやむなしと思う。 ・子どもたち・地域・保護者が一体になって学ぶ体験型学習は、子どもたちの学校生活が見られてとてもよかった。このような機会を増やしてほしい。				

【考察】

・2, 3, 4, 6, 8の項目については、学校関係者からの評価も高く、昨年度より数値が向上し、今年度の教育活動の目標は達成されているといえる。特に、6の項目、本校の重点である「食農体験」「学校の特色」は100%であった。また、4の項目については、行事等の教育活動のあり方を今年度見直し、評価の数値が11p向上したため改善が見られたといえる。

・5の項目「授業の工夫と学習の定着」が11p、7の項目「学力向上・非認知能力・体力向上の今日的な課題」が22p、数値が下がってしまった。令和7年度は評価の改善の方策として授業を核とした学力向上に力を入れていきたいと考える。